

そつえん制作～楽しかった幼稚園～

- 保育のねらい・卒園制作を完成する目的に向かってみんなで取り組む。
・それぞれの思いやイメージを表現して楽しむ。

対象5歳児 かえで組・ふじ組
作成者：山川大地・進藤早苗
作成日2021年3月8日(月)



保育の振り返り

子ども達の身近のものとなった飛沫防止用のアクリル板。年長児最後の松岡先生とのアートは、このアクリル板を使い、幼稚園で楽しかった事を絵に描き表現を楽しみました。グループで何を描くかを相談し、それぞれテーマを決め下絵を基に制作をしました。今回使ったのはアクリル絵の具、乾くと耐水性になるのが特徴です。子ども達もいつもの水彩絵の具と違う表現が出来る事も面白く、夢中でパレットに絵の具を出していました。みんなで何かを作ることは経験していましたが、あるグループでは友達の作品に重ねてしまったり、友達が描いたものに追加したりしてしまいましたが、みんなで考え、試行錯誤しました。保育者は描きたい表現をしたい気持ちを十分に受け止め、子ども達と相談しながら完成に向けて進めていきました。私達は子どものアイデアを生かす方法を松岡先生と相談し一緒に考え、それを子ども達に伝えてみると、沢山のアイデアが出てきました。「ここはこうしたら?」「この色の絵の具でお花になりそう!」とみんなの意見がでてきます。楽しい活動となり、子ども達のイメージしたものが1つの形となり、みんなでやり遂げた達成感を感じられました。

卒園式当日、ホールロビーに展示します。大好きな楽しかった幼稚園をテーマに子ども達の考え工夫した素敵な作品となっていますので、楽しみにしててくださいね。

(思考力の芽生え、協同性、言葉による伝えあい、健康な心と体、豊かな感性と表現、規範意識の芽生え)